

図書だより

4月発行 第1号

かほく市立高松中学校図書館

入学・進級おめでとうございます!!

入学式を終え、新学期のスタートを切りました。図書委員会は、瀧本（1-3 副担）、高名（1-1 副担）、学校司書は澤野が担当します。今年度もよろしくお願いします。

昨年度、どんな本との出会いがありましたか。面白い本を見つけた時は、ぜひ友達や先生、ご家族など周りに薦めましょう。（司書にも教えて下さいね、学校を面白い本で一杯にしたいです。リクエスト随時受付中!）

さて昨年度の高中はどんな本が人気だったのでしょうか。「昨年度貸出ベスト3冊（同率1位）」を紹介します。



昨年度貸出ベスト3冊（同率1位）

「**文豪ストレイドッグス① 太宰治の入社試験**」朝霧カフカ（角川）

「**ラストで君は「まさか!」と言う「テジャフ」**」桐谷直ほか（PHP）

「**意味が分かれると震える話**」藤白圭（河出書房新社）



「**文豪ストレイドッグス**」はマンガやアニメ化もされており人気です。「**ラスト...**」はシリーズもので、予測できない短い話がたくさん。朝読書におすすめです。（ラストで叫ばないように注意）「**意味が...**」は文字通り最後まで読み、意味が分かってくるとゾクゾク！こわい話好きな人はチャレンジしてみる？



いつから開館？

オリエンテーション：2年生16日（水）、1年生17日（木）・18日（金）

～2・3年生はもう貸出OK！

1年生は図書館オリエンテーション後すぐ！

2・3年生は、昼休みや放課後、すでに開館していますので、ぜひ本を借りに来て下さい。1年生は17日（木）からクラス毎に始まる図書館オリエンテーション後に本を借りることができます。どんどん読んで、今年度のベスト本を見つけましょう！

開館時間： 昼休み（20分間）・放課後（10分間）

貸出冊数： 2冊 貸出期間： 1週間

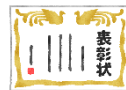
学級文庫設置： 4日（金）～



※下線部分は昨年度と変わったところです。



高中図書館が「文部科学大臣賞」を受賞しました



昨年度的高中図書館活動の様子が国に評価され、なんと令和7年度「子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣賞」を受賞しました。中学校の受賞は、全国では37校、石川県では1校のみとなります。かほく市としては、昨年の宇ノ気中学校に続く受賞となります。その名に恥じないよう、今年度も図書館運営に頑張りますので、皆さんご協力よろしくお願いします。

新入生の皆さんへ

昨年度後期の3年図書委員さんからおすすめ本の紹介！

図書館前に、新入生の皆さんに向けて、昨年度後期の3年図書委員さんが、おすすめの本を紹介してくれました。どんな本を借りたら良いかわからない時に、参考にして下さい。もちろん在校生の皆さんも！



紹介してくれた本

「かがみの孤城」辻村深月/著、「浜村渚の計算ノート」青柳碧人/著

「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話」坪田信貴/著

「スタンド・バイ・ミー」スティーヴン・キング/著、「世界から猫が消えたなら」川村元気/著

「君は月夜に光り輝く」佐野徹夜/著



先輩達がおもしろい！と太鼓判を押した一冊。ぜひ読んでみよう。

4月テーマ本

春に読みたい本

寒い冬が去り、ようやく春めいてきましたね。桜のピンクやタンポポの黄色など、景色も色が付き、にぎやかになってきました。春は、進学、進級など新たな出会いの始まりでもありワクワクします。春に読みたい、おすすめの本を集めてみました。

中学校ってどんなところ？ 升野伸子/監修



(世界文化社)

1年生の皆さん、中学校へようこそ！この本は中学校での勉強や部活、友達との関わり方、思春期の過ごし方などなど、中学生になったら知っておくと得することが一杯載っています。マンガの部分もあり読みやすい。知りたい人は手に取って！2・3年生もどうぞ。

夢をかなえるゾウ 水野敬也/著



(文響社)

夢を無くした平凡な会社員の元に現れた、ゾウの神様“ガネーシャ”なぜか関西弁を話し「お前の夢を叶えたる」という。でもやらされることは靴磨きやトイレ掃除、募金など地味なことばかり。これで本当に夢が叶うのか？新しく自分を磨きたい人、夢を本気で叶えたい人におすすめ！